



包括連携協定締結後の取組みについて

株式会社ギラヴァンツ北九州 代表取締役社長 石田 真一



ギラヴァンツ北九州が目指す2030年のあり姿



日本一地域を愛するクラブに
J1の舞台に

中期経営計画のKey concept

Sustainability

環境負荷の低減、
地域コミュニティへの貢献、
アカデミー・地元選手の登用を通じ、
持続可能なクラブ作りを推進する

Data-driven

競技・事業の両分野にて
データを最大限に活用することで、
他クラブとの差別化を図り、
クラブとしての競争力を強化する

Partnership

パートナーとの連携を深化させ、
外部リソースの有効活用、
パートナーの課題解決、並びに
共通価値の創造を推進する



協定に基づく新たな取り組み例



世界をリードするゼロエミ・スタジアムの実現へ

環境負荷の低減、地域社会への貢献、環境意識の啓発、次世代への貢献

“Phase1”

『行動を起こす』

- ◎クラブ全体(選手・スタッフ)の
マインドチェンジ
- ◎クラブが主体となり環境負荷
低減に向けた施策を実行

“Phase2”

『意識が変わる』

- ◎クラブがハブとなり環境負荷低減の
取り組みを加速
- ◎ファン・サポーターを中心とする意識
変容の拡大とステークホルダー間の
連携が進展

“Phase3”

『地域が変わる』

- ◎ホームゲームにおけるゼロエミッション
スタジアムの実現とともに、地域経済
活性化とサーキュラーエコノミーの
両立を実現

【知る、学ぶ】

・**ゴミの組成分析**、排出量算定など

【ごみの削減】

- ・マイボトル推進
- ・イートレイ(食べられる食器)導入

【サーキュラエコノミーの推進】

・バイオマス紙コップの導入・バイオディーゼルなど

6月以降順次実施

【再生可能エネルギーの導入】

・振動発電・音力発電など

主な取組

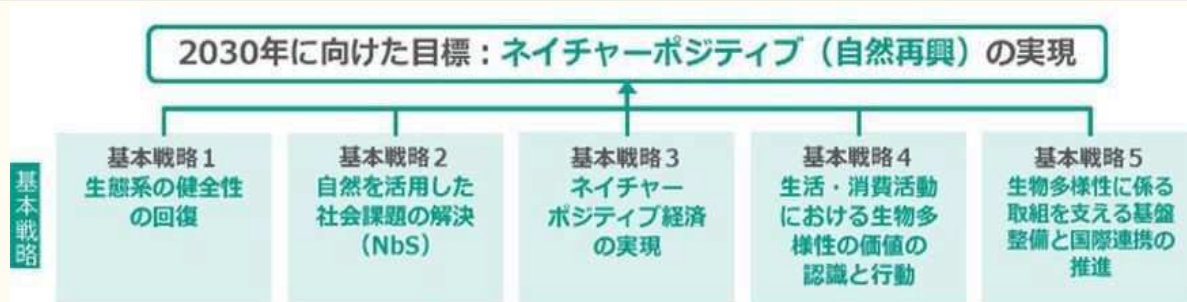




Jクラブとして初めて **ネイチャーポジティブ宣言に登録**

ネイチャーポジティブ宣言とは

ネイチャーポジティブの実現に向けて、様々なステークホルダーが、未来にむけた活動を表明し、一歩前進するための“ネイチャーポジティブを目指す宣言”



引用：2030生物多様性枠組実現日本会議(J-GBF)



次世代サステナビリティ人財育成 **サステナトレセンを実施**

子ども×企業×ギラヴァンツ共創プログラム

■事業の目的

“すみつづきたいまち北九州”の実現に向けて**具体的に行動する次世代の人財育成**

■事業の対象

小学生（高学年）

■事業のステップ

- ① サステナビリティや地域課題などについて学習
- ② 子どもによる地域課題解決に向けたアイデア創出と大人を交えたアイデアの磨きこみ
- ③ 子どものアイデアの具現化

■事業がもたらすメリット

世界をリードするサステナブルシティを支える**人財の創出と市のブランド力向上**



世界をリードするサステナブルシティ 北九州市

